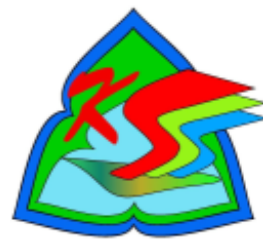


令和7年度



学校要覧

O

taru

K

oto

S

hien

北海道小樽高等支援学校

校章の由来

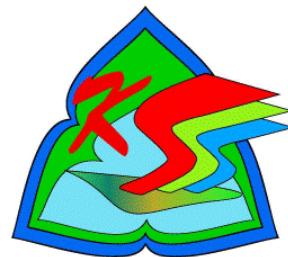
北海道小樽高等支援学校の校章

小樽市の市の鳥であるアオバトと、学校近くに映える桂の木から、ハートの形をした桂の葉を基調にイメージしました。

校訓の一つである「躍動」を大空に羽ばたくアオバトで表し、全体の形をあえて左右対称としないことで、個々の生徒がエネルギーに満ちあふれ、大きく飛躍する姿を表しました。さらに、アオバトの3枚の羽根は校訓の感動「協働」「躍動」を表しています。

桂の葉の3枚の重なりは、「家庭」「地域」「学校」の連携を表しています。OKSは「小樽」「高等」「支援」の頭文字です。

ライトブルーは海と「感動」を、ライトグリーンは大地と「協働」を表し、レッドはKS(「高等」「支援」)と「躍動」をさらに強調しています。



校歌

北海道小樽高等支援学校校歌

作詞 五十嵐 利裕
作曲 木村 純

一 海わたる風は 清しくて
心を映す 桂の葉

感動きらめく 学び舎に
若人の夢 響きわたる

二 地をわたる風は あたたかく
春香に映える シラカンバ

協働ちかう 学び舎に
若人の力 ほとばしる

三 空わたる風は 生き生きと
大空を舞う アオバトが

躍動みなぎる 学び舎に
若人の希望 満ちあふれる

今 今 われら
輝く未来に 羽ばたこう

マスコットキャラクター

■ポッポリー

ポポ太、ポッポリーナの兄
小樽高等支援学校が開校した平成21年度に、生徒が考案しました。「校歌にちなんで」→「制服を着たアオバト」→「未来に向かって大きく羽ばたく」をイメージして完成しました。



■ポポ太

ポッポリーの弟
生徒のイラストをもとに、生徒会執行部でデザインを考えました。アオバトがモデルです。食いしん坊なのでスプーンをくわえています。ちょっといたずら好きな性格です。



■ポッポリーナ

ポッポリーとポポ太の妹
ポポ太と同様、生徒からのイラストをもとに、生徒会執行部でデザインを考えました。自然が大好きなやさしい性格で、ポニーテールとほほの渦巻きがチャームポイントです。



沿革

平成 20 年度

- 9 月 2 日 北海道教育委員会から道立特別支援学校開校準備室の設置について記者発表。
- 10 月 1 日 (仮称) 北海道道央地区高等支援学校開校準備事務室が手稲養護学校内に設置される。
- 10 月 14 日 北海道立学校条例の一部を改正する条例公布 (平成 21 年 4 月 1 日施行)
名称を北海道小樽高等支援学校とし位置は小樽市とする。
ただし、平成 23 年 3 月 31 日までの間は札幌市とする。
- 12 月 10 日 仮校舎内部改修工事 着工 (札幌市手稲区稲穂 4 条 7 丁目 12-1)
- 3 月 6 日 仮校舎内部改修工事 終了

平成 21 年度 (開校)

- 4 月 1 日 木工科 環境・流通サポート科 福祉サービス科 生活技術科 生活家庭科 を開設
- 4 月 15 日 第 1 回入学式 挙行 (40 名入学)
- 6 月 6 日 開校式 (北海道手稲養護学校体育館)
- 7 月 3 日 第 24 回北海道高等養護学校体育大会 参加 (札幌市円山競技場)

平成 22 年度

- 4 月 9 日 第 2 回入学式 挙行 (51 名入学)
- 7 月 3 日 第 25 回北海道高等養護学校体育大会 参加 (札幌市円山競技場)
※この年をもち大会終了

平成 23 年度 (校舎移転)

- 4 月 1 日 新校舎 (小樽市銭函 1 丁目 10-1) へ移転、寄宿舍「アオバト寮」を開設する
- 4 月 15 日 第 3 回入学式 挙行 (51 名入学)
- 10 月 29 日 校舎落成記念式典
- 3 月 16 日 第 1 回卒業証書授与式 挙行 (40 名卒業)

平成 24 年度

- 4 月 10 日 第 4 回入学式 挙行 (56 名入学)
- 9 月 21 日 第 51 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会北海道大会
- 10 月 13 日 第 47 回北海道特別支援教育振興大会・第 37 回北海道特別支援教育関係 PTA 研究大会、第
~14 日 12 回合同大会

平成 25 年度

- 4 月 9 日 第 5 回入学式 挙行 (59 名入学)

平成 26 年度

- 4 月 1 日 家庭科 (1 間口) を新設 (27 年度まで継続)
- 4 月 9 日 第 6 回入学式 挙行 (64 名入学)

平成 27 年度

- 4 月 9 日 第 7 回入学式 挙行 (64 名入学)

平成 28 年度

- 4 月 11 日 第 8 回入学式 挙行 (56 名入学)

平成 29 年度

- 4 月 1 日 生産技術科、木工科、環境・流通サポート科、家庭総合科、福祉サービス科に学科を再編
- 4 月 11 日 第 9 回入学式 挙行 (56 名入学)

7月27日 ユネスコスクール 認定

3月5日 後志管内教育実践表彰 受賞

3月31日 家庭科閉科

平成30年度 (開校10周年)

4月10日 第10回入学式 挙行(52名入学)

7月17日 開校10周年記念講演会

7月30日 第39回北海道特別支援教育研究協議会全道研究大会

9月8日 第53回北海道特別支援教育振興大会・第43回北海道特別支援教育関係PTA研究大会、第
～9日 18回合同大会(北海道胆振東部地震により中止)

12月7日 開校10周年記念式典・公開研究会

2月27日 北海道教育実践表彰 受賞

平成31年度 (令和元年度)

4月9日 第11回入学式 挙行(48名入学)

7月19日 ロケット教室

11月15日 アビリンピック全国大会 喫茶部門1名出場(銅賞入賞)
～17日

1月14日 文部科学大臣優秀教職員表彰 受賞(教職員一同)

令和2年度

4月9日 第12回入学式 挙行(56名入学)

令和3年度

4月9日 第13回入学式 挙行(54名入学)

令和4年度

4月11日 第14回入学式 挙行(36名入学)

令和5年度

4月11日 第15回入学式 挙行(56名入学)

令和6年度

4月9日 第16回入学式 挙行(54名入学)

3月3日 後志管内教育実践表彰 受賞

令和7年度

4月9日 第17回入学式 挙行(40名入学)



令和7年度 北海道小樽高等支援学校グランドデザイン

～ウェルビーイングを高める学校づくり～

学校教育目標 豊かな心を持ち 力をあわせて 生き生きと活動する 生徒を育成する

具 体 目 標

こころの実り	つながりの実り	自分らしさの実り
【幸せを感じる心を育む】 人にやさしくすること、自分を大切にすることができる生徒を育てる	【共感的なつながりを育む】 心をひらき合い、声を聴き合い、互いによりよい関係を築こうとする生徒を育てる	【主体的行動力を育む】 自ら学び、自ら考え、行動できる生徒を育てる
育てたい生徒像		
■誰かのためにやれたこと、親切にできたこと、喜ばれたこと、やさしくできたことを大切にする生徒 ■たくさんの人に支えられていることを忘れずに、「ありがとう」という気持ちをもって人や物に接することができる生徒 ■自分自身のありのままの存在を受け入れ、自分を大切にしている生徒	■学校や地域の中で、いろいろな人とつながったり、新しいことを見つけたり、学びあったりする生徒 ■友だちのことを知り、友だちのことを認め、ともに生きることを大切にする生徒 ■学校や社会の中で、人の役に立つことを進んで取り組む生徒	■知りたい、やってみたい気持ちを大切に、学び続ける楽しさを感じることができる生徒 ■失敗をおそれずに、前向きに考え、経験から学ぶことにチャレンジする生徒 ■なりたいたい自分に近づくように、人と自分を比べずに、自分の人生を自分らしく生きる生徒

重点目標：生徒たちの「こころの実り」、「つながりの実り」、「自分らしさの実り」を育む
～生徒たちの可能性を引き出し、チャレンジを支える学校を目指して～

生徒の目標

「大好きな自分を見つけよう」

- ・感謝しよう
- ・思いやりの気持ちを言葉や行動で伝えよう
- ・親切な行動をしよう
- ・人とのつながりを大切にしよう

ありがとう！

あなたらしく！

- ・人と自分を比べないようになよう
- ・自分のしたいことを見つけよう
- ・みんなと仲よくしながら、自分らしく生きよう

やってみよう！

なんとかなる！

- ・目標をもとう
- ・挑戦や経験から学ぼう
- ・自信をもって成長しよう
- ・夢や目標を達成しよう

- ・前向きに考えよう
- ・くよくよしないで、気持ちを切り替えて前に進もう
- ・あきらめなくて前に進もう

教職員の目標

すべては生徒一人一人の「実り」のために

- ・生徒のよさや気持ち
- ・保護者の思い
- ・地域の思いや感覚
- ・同僚の思い
- ・自分自身の想い

感じる！

身につける！

- ・教職員の専門性
- ・授業力、指導力
- ・楽しく魅力ある考え方や学び方
- ・魅力あふれる人間力

表現する！

考える！

- ・可能性を引き出す明るさ
- ・可能性を信じた言葉
- ・可能性を支える働きかけ
- ・同僚性を発揮する言葉かけ

- ・時代の進化に合わせたアップデート
- ・生徒と向き合う時間の創出
- ・チームの一員としての役割

重点目標の達成に向けたチャレンジ

1 生徒の心に火をつける指導（授業力・指導力の向上）	4 キャリアプランニング（自分らしい生き方を後押し）
2 コミュニティを広げる教育活動の深化（新たな価値の創出）	5 校内研究「ウェルビーイングにつながる生きる力を育む実践的研究」 ・予防的・開発的な生徒指導に向けた取組 ・個別最適な学び・協働的な学びの一体化の充実
3 言葉のキャッチボールを楽しむ授業（言語能力、情報活用能力の育成）	

【身につけてほしい資質・能力】

【学びの三要素】：知識・技能の習得 / 思考力、判断力、表現力等の育成 / 学びに向かう力、人間性等の涵養

人間関係づくり

コミュニケーション

働く習慣

将来設計

生きがい

基本的な生活習慣（社会人基礎力）

「ESDの推進」

～持続可能な開発を推進するための知識とスキルの獲得～

ユネスコスクール

OKSスマイルプロジェクト

「コロナ禍からの前進」

～みんなが明るく、笑顔あふれる学校づくり～

コミュニティ・スクール ～「つなぐ」「ひろげる」「ふかめる」～

地域の学校 地域の方々 学校運営協議会 本校職員 PTA

地域の支え

地域連携・協働を進める学校

教職員の支援

町と学校の相互関係によるウェルビーイング 社会とつながるリアルな体験活動による学びの充実

生徒に伴走する教職員

令和7年度（2025年度）学校経営の基本方針		
令和7年度（2025年度） 学 校 経 営 計 画		
基本理念（校訓）		
感 動	協 働	躍 動
すばらしいもの、美しいものを、常に新鮮な気持ちで、素直に力強く主体的に受け入れ、様々な人の思いに共感する豊かな感性と思いやりに満ちた、潤いのある学校でありたい	生徒の自立、社会参加を目指し、家庭、地域、関係機関など生徒にかかわるすべての人々と、各々の責任と行動において相互に主体的に連携し、共に歩み続ける学校でありたい	生徒を取り巻く環境を多面的、総合的に捉え、常に新たな発想で、生徒の輝く未来のために、創造的に生き生きと活動する学校でありたい
目指す学校像 特別支援教育を推進し、家庭・地域に信頼される学校 【生徒にとって】学ぶ楽しさ、喜びを実感でき、社会人として生きていく力を育ててくれる学校 【保護者にとって】安心して子どもを通わせ、相互信頼関係を土台として「共育」に参加できる学校 【地域にとって】「地域の学校」として厚い期待のもと、信頼し連携できる学校 【教職員にとって】自分の資質・能力を活かすとともに、専門性を高め合い、質の高い教育実践を行う学校		
☐ 生徒の実態と教育環境 ☐ 生徒、保護者と教職員の願い ☐ 地域社会との連携・協働 ☐ 学校教育の今日的課題	学校教育目標 「豊かな心をもち 力をあわせて 生き生きと活動する 生徒を育てる」	☐ 憲法及び教育基本法の精神 ☐ 学校教育にかかわる法令等 ☐ 北海道教育のめざす姿 ☐ 後志管内教育推進計画
具 体 目 標		
こころの実り	つながりの実り	自分らしさの実り
【幸せを感じる心を育む】 人にやさしくすること、自分を大切にすることができる生徒を育てる	【共感的なつながりを育む】 心をひらき合い、声を聴き合い、互いによりよい関係を築こうとする生徒を育てる	【主体的行動力を育む】 自ら学び、自ら考え、行動できる生徒を育てる
育てたい生徒像		
■誰かのためにやれたこと、親切にできたこと、喜ばれたこと、やさしくできたことを大切にする生徒 ■たくさんの人に支えられていることを忘れずに、「ありがとう」という気持ちをもって人や物に接することができる生徒 ■自分自身のありのままの存在を受け入れ、自分を大切ににする生徒	■学校や地域の中で、いろいろな人とつながったり、新しいことを見つけたり、学びあったりする生徒 ■友だちのことを知り、友だちのことを認め、ともに生きることを大切にする生徒 ■学校や社会の中で、人の役に立つことを進んで取り組む生徒	■知りたい、やってみたい気持ちを大切にし、学び続ける楽しさを感じることができる生徒 ■失敗をおそれずに、前向きに考え、経験から学ぶことにチャレンジする生徒 ■なりたい自分に近づくように、人と自分を比べずに、自分の人生を自分らしく生きる生徒
重点目標:生徒たちの「こころの実り」、「つながりの実り」、「自分らしさの実り」を育む ～生徒たちの可能性を引き出し、チャレンジを支える学校を目指して～		
生徒の目標		教職員の目標
「大好きな自分を見つけよう」		すべては生徒一人一人の「実り」のために
ありがとう！ ・感謝しよう ・思いやりの気持ちを言葉や行動で伝えよう ・親切な行動をしよう ・人とのつながりを大切にしよう あなたらしく！ ・人と自分を比べないようにしよう ・自分のしたいことを見つけよう ・みんなと仲よくしながら自分らしく生きよう なんとかなる！ ・前向きに考えよう ・くよくよしないで、気持ちを切り替えて前に進もう ・あきらめないで前に進もう やってみよう！ ・目標をもとう ・挑戦や経験から学ぼう ・自信をもって成長しよう ・夢や目標を達成しよう	感じる！ ・生徒のよさや気持ち ・保護者の思い ・地域の思や感覚 ・同僚の思い、自分自身の想い 身につける！ ・教職員の専門性 ・授業力、指導力 ・楽しく、魅力ある考え方と学び方 ・魅力あふれる人間力 考える！ ・時代の進化に合わせたアップデート ・生徒と向き合う時間の創出 ・チームの一員としての役割 表現する！ ・可能性を引き出す明るさ ・可能性を信じた言葉 ・可能性を支える働きかけ ・同僚性を発揮する言葉かけ	
教育方針		経営方針
1 勤労観・職業観の育成 【キャリアプランニング（自分らしい生き方の後押し）】 ・OKSライフキャリアプランの活用、キャリアカウンセリングの充実 ・一人一人の可能性を引き出し、社会自立に必要な資質・能力の育成 2 学習指導 【学習者主体の学び】 ・ICTを活用した「個別最適な学びと協働的な学びの一体化」の推進 ・特別の教科道徳・自立活動の充実、ESDの推進（人権、環境、防災） ・地域の教育力・資源等を活用した教育活動の充実 3 生徒指導・生徒支援 【予防的・開発的な生徒指導】 ・基本的生活習慣、規範意識の醸成・向上 ・生徒理解に基づいた応用行動分析やポジティブな行動支援、社会性と情動の学習など、包括的な生徒指導の推進 ・不登校生徒への支援の充実 4 進路指導 【一人一人の夢の実現～適性就労を目指して～】 ・働くための基礎学習と基本的生活習慣の確立 ・経験を深め、就労に向けた意欲と自信の向上 ・能力・適性に応じた職種の判断や持てる力の発揮 ・課題解決から働き続ける力の獲得と主体的な進路選択 5 寄宿舎教育 【豊かな人間関係を育む寄宿舎教育】 ・自立に向けた生活指導の充実、コミュニケーション能力の育成		1 安心・安全な学校づくり 【人権尊重】敬称を付けた呼び方、不適切な指導の防止、いじめ防止 【言語環境】挨拶、敬語、丁寧に分かりやすい会話、納得のいく説明 【危機管理】防災、防犯対策、健康安全指導、情報管理、財政・金銭管理 【環境整備】施設設備管理、整理整頓 【組織連携】報連相の推進、学舎連携、5学科連携、学年・分掌等の連携 【協力協働】職員相互の尊厳、信頼、協力、心理的安全性の確保 2 信頼され、応援される学校づくり 【教職員の規範意識】服務規律の遵守、適切な言動や服装、モラルの自覚 【保護者との連携】接遇、相手の立場に立った話し方、成長の共有 【地域とのつながり】CSの充実（保護者や地域住民の参画） OKSスマイルプロジェクト（持続可能な取組） 3 働きがいのある学校づくり 【北海道アクションプラン】時間を意識した働き方、コアチームの取組 【生徒と向き合う時間の確保】校務DX化、事務的業務の簡略化 【学校運営への参画と協働】役割分担の平準化、人材育成、協働意識 【専門性の向上】研修の充実、新たな研修制度の推進（主体的な研修） 4 社会に開かれた学校づくり 【特別支援教育のセンター的役割】PT派遣事業、教育相談等 【地学協働】地域連携コンソーシアムづくり、ユネスコスクールの取組 【交流・共同学習、ボランティア】地域の学校、町内会等との連携 【情報発信】HP等の活用、各種たよりの発行、公開研修会の実施 【関係機関との連携】SC、SSWの活用、児相、相談事業所等との連携
研 究 主 題		
「ウェルビーイングにつながる生きる力を育む実践的研究」（3か年研究・3年次） 予防的な・開発的な生徒指導に向けた取り組み／個別最適な学び・協働的な学びの一体化の充実		

学級編成

	1学年			2学年			3学年			合 計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
生産技術科	2	3	5	6	2	8	6	2	8	14	7	21
木工科	5	2	7	8	0	8	4	4	8	17	6	23
環境・流通科	11	2	13	11	2	13	7	7	14	29	11	40
家庭総合科	1	7	8	4	3	7	4	3	7	9	13	22
福祉サービス科	2	5	7	5	10	15	5	7	12	12	22	34
計	21	19	40	34	17	51	26	23	49	81	59	140
(通学生)	(1)	(7)	(8)	(11)	(4)	(15)	(13)	(9)	(22)	(25)	(20)	(45)
(舎生)	(20)	(12)	(32)	(23)	(13)	(36)	(13)	(14)	(27)	(56)	(39)	(95)

居住地別生徒数

		後志支庁												札幌市						石狩支庁					その他		合計								
		小樽市	余市町	仁木町	岩内町	倶知安町	ニセコ町	京極町	積丹町	黒松内町	蘭越町	留寿都村	島牧村	泊村	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	清田区	豊平区	南区	西区	手稲区	江別市	千歳市		恵庭市	石狩市	北広島市	当別町	新篠津村	空知支庁	胆振支庁	他の支庁
1 学年	小 計	7	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	3	1	0	1	1	3	2	4	1	4	0	0	0	0	1	3	0	40
	区域別合計	11												16						9					4										
2 学年	小 計	7	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4	5	1	2	2	0	1	4	4	1	0	2	2	0	0	1	0	7	1	51
	区域別合計	12												25						6					8										
3 学年	小 計	4	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4	2	1	1	0	3	1	5	5	4	3	0	1	3	0	0	1	5	1	49	
	区域別合計	9												22						11					7										

卒業生の進路状況

卒業後の進路

(各期生卒業段階)

		一般就労		福祉的就労				進学	自宅 (家事)	合計	就労率	
		一般就労	継続A型	就労移行	継続B型	生活介護	自立訓練					
12期生	男子	18	4	3	4	0	0	1	0	30	■一般就労 ■福祉的就労	68.6% 29.4%
	女子	8	5	2	6	0	0	0	0	21		
	計	26	9	5	10	0	0	1	0	51		
13期生	男子	15	4	6	3	0	0	1	0	30	■一般就労 ■福祉的就労	62.0% 29.4%
	女子	8	4	2	6	0	0	0	0	20		
	計	23	8	8	9	0	0	1	0	50		
14期生	男子	8	8	2	4	1	0	2	0	25	■一般就労 ■福祉的就労	55% 44%
	女子	2	1	3	3	0	0	0	0	9		
	計	10	9	5	7	1	0	2	0	34		

一般就労の職種内訳

職 種	スーパー・小売り	医療福祉	流 通	食品製造	清 掃	厨 房	飲食サービス	農 業	その他
12期生	1	5	5	3	1	0	4	0	16
13期生	7	4	5	1	0	1	4	0	9
14期生	1	3	2	2	1	0	0	1	9

教 育 課 程

年間授業時数

	1 学年		2 学年		3 学年	
	週授業時数	年間授業時数	週授業時数	年間授業時数	週授業時数	年間授業時数
専門教科	8	280	11	385	12	420
国 語	2	70	2	70	2	70
社 会	1	35	1	35	1	35
数 学	2	70	2	70	2	70
理 科	1	35				
音 楽	1	35	1	35		
美 術	2	70	1	35		
保健体育	4	140	3	105	3	105
職 業	1	35	1	35	1	35
家 庭	1	35	1	35	1	35
外国語	1	35	1	35	1	35
情 報	1	35	1	35		
道 徳	1	35	1	35	1	35
選択教科					2	70
総合的な探究の時間	1	35	1	35	1	35
特別活動	3.3	115.5	3.3	115.5	3.3	115.5
自立活動	1	35	1	35	1	35
合 計	31.3	1095.5	31.3	1095.5	31.3	1095.5

再掲

(指導形態)	1 学年		2 学年		3 学年	
	週授業時数	年間授業時数	週授業時数	年間授業時数	週授業時数	年間授業時数
作業学習	8.5	297.5	11.5	402.5	12.5	437.5
国 語	2	70	2	70	2	70
社 会	1	35	1	35	1	35
数 学	2	70	2	70	2	70
理 科	1	35				
音 楽	1	35	1	35		
美 術	2	70	1	35		
保健体育	4	140	3	105	3	105
職 業	1	35	1	35	1	35
家 庭	1	35	1	35	1	35
外国語	1	35	1	35	1	35
情 報	1	35	1	35		
道 徳	1	35	1	35	1	35
選択教科					2	70
総合的な探究の時間	1	35	1	35	1	35
特別活動	3.3	115.5	3.3	115.5	3.3	115.5
自立活動	0.5	17.5	0.5	17.5	0.5	17.5
合 計	31.3	1095.5	31.3	1095.5	31.3	1095.5

令和7年度 週時程表

令和7年3月24日

曜日	学年	学科	登校	SHR	1	2	3	4	昼食・休憩	5	6	SHR	下校
				840 850	855 945	955 1045	1055 1145	1150 1240	1240 1325	1420 1510	1510 1530		
月	1年 (6学級)	生産技術	SHR		職業	外国語	国語	数学	昼食 休憩	進路学習 ／ 道徳・ (学級)	進路学習 ／ 道徳・ (学級)	SHR	15:30
		木工											
		環境A											
		環境B											
		家庭総合											
	福祉				職業								
	2年 (7学級)	生産技術	840	SHR	作業学習	作業学習	作業学習	国語	昼食 休憩	保健体育	保健体育	SHR	
		環境B											
		福祉A											
木工													
環境A													
3年 (7学級)	家庭総合	SHR		国語	数学	外国語	社会	昼食 休憩	選択教科	選択教科	SHR		
	福祉A												
	環境A												
	環境B												
	木工												
福祉B				職業	家庭	保健体育	保健体育						
火	1年 (7学級)	生産技術	SHR		作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	昼食 休憩	保健体育	保健体育	SHR	15:30
		木工											
		環境A											
		環境B											
		家庭総合											
	福祉												
	2年 (7学級)	生産技術	840	SHR	国語	音楽	社会	情報	昼食 休憩	職業	美術	SHR	
		環境B											
		福祉A											
木工													
環境A													
3年 (7学級)	家庭総合	SHR		数学	美術	外国語	家庭	昼食 休憩	音楽	職業	SHR		
	福祉A												
	環境A												
	環境B												
	木工												
福祉B				情報	保健体育	保健体育	保健体育						
水	1年 (7学級)	生産技術	SHR		体力 トレーニング (保健体育)	国語	数学	音楽	昼食 休憩	美術	美術	SHR	15:30
		木工											
		環境A											
		環境B											
		家庭総合											
	福祉												
	2年 (7学級)	生産技術	840	SHR	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	昼食 休憩	進路学習 ／ 道徳・ (学級)	進路学習 ／ 道徳・ (学級)	SHR	
		環境B											
		福祉A											
木工													
環境A													
3年 (7学級)	家庭総合	SHR		作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	昼食 休憩	保健体育	保健体育	SHR		
	福祉A												
	環境A												
	環境B												
	木工												
福祉B				音楽	美術	美術	情報						
木	1年 (7学級)	生産技術	SHR		作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	昼食 休憩	体力 トレーニング (保健体育)	SHR 14:15 ～ 14:30	14:30	
		木工											
		環境A											
		環境B											
		家庭総合											
	福祉												
	2年 (7学級)	生産技術	840	SHR	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	昼食 休憩	国語	SHR 14:15 ～ 14:30		
		環境B											
		福祉A											
木工													
環境A													
3年 (7学級)	家庭総合	SHR		体力 トレーニング (保健体育)	国語	数学	家庭	昼食 休憩	職業	SHR 14:15 ～ 14:30			
	福祉A												
	環境A												
	環境B												
	木工												
福祉B				社会	外国語	社会	国語						
金	1年 (7学級)	生産技術	SHR		情報	家庭	理科	理科	昼食 休憩	LHR	SHR 14:15 ～ 14:30	14:30	
		木工											
		環境A											
		環境B											
		家庭総合											
	福祉												
	2年 (7学級)	生産技術	840	SHR	体力 トレーニング (保健体育)	国語	数学	家庭	外国語	昼食 休憩	LHR		SHR 14:15 ～ 14:30
		環境B											
		福祉A											
木工													
環境A													
3年 (7学級)	家庭総合	SHR		体力 トレーニング (保健体育)	数学	社会	職業	情報	昼食 休憩	LHR	SHR 14:15 ～ 14:30		
	福祉A												
	環境A												
	環境B												
	木工												
福祉B				国語	外国語	家庭	家庭						

年間行事予定

月	行 事 名	月	行 事 名
4	着任式・第1学期始業式、入学式、身体測定、各種健康診断、新入生歓迎会、1・3学年進路懇談会①、2学年懇談会①、PTA 総会	10	アピリンピック北海道大会、全学年保護者懇談週間、避難訓練③、1・3学年進路懇談会③、PTA 学習会①
5	各種健康診断、避難訓練①、3学年見学旅行、2・3学年保護者懇談週間、2学年進路懇談会①、生徒総会	11	学校祭、2学年進路懇談会③、PTA 施設見学会②、学校運営協議会②
6	1学年保護者懇談週間、開校記念日、学校運営協議会①、2・3学年Ⅰ期現場実習、進学説明会、1学年宿泊研修、PTA 施設見学会①、各種健康診断	12	生徒会役員選挙、第2学期終業式、PTA 学習会②
7	1学年進路懇談会②、OKS スポーツ大会、第1学期終業式、校内研修会	1	第3学期始業式、生徒会役員認証式、避難訓練④、2学年Ⅲ期現場実習、3学年Ⅲ期現場実習
8	第2学期始業式、3学年進路懇談会②、避難訓練②	2	全学年保護者懇談週間、学科製品販売会、1・3学年進路懇談会④、学校見学会、学校運営協議会③
9	2学年進路懇談会②、2・3学年Ⅱ期現場実習、1学年現場実習	3	同窓会入会式、卒業生を送る会、卒業証書授与式、修了式・離任式

寄 宿 舎

日課表

時間	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6:30		起床（寝具の整理整頓・洗面・着替え）				
7:10		配膳	配膳	配膳	配膳	配膳
7:30		朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
8:00		登校準備・食堂掃除				
8:30		登校	登校	登校	登校	登校
～14:00	帰 舎	学校の生活	学校の生活	学校の生活	学校の生活	学校の生活
～14:30		学校の生活	学校の生活	学校の生活	下校	下校・帰省
15:30		下校	下校	下校	下校	←学習・自由時間時に集会を行うことがあります。
17:40	配膳	配膳	配膳	配膳	配膳	
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
18:30	歯磨き・清掃	歯磨き・清掃	歯磨き・清掃	歯磨き・清掃	歯磨き・清掃	
19:00	学習・自由時間	学習・自由時間	学習・自由時間	学習・自由時間	学習・自由時間	
20:00	（各棟に戻る）	（各棟に戻る）	（各棟に戻る）	（各棟に戻る）	（各棟に戻る）	
20:30	就寝準備	就寝準備	就寝準備	就寝準備	就寝準備	
21:30	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	消灯・就寝	

寄宿舎年間行事予定表

月	行 事 名	月	行 事 名
4	新入舎生オリエンテーション、新入舎生歓迎会 避難訓練オリエンテーション 単独帰舎帰省オリエンテーション	10	避難訓練③、棟外食会
		12	クリスマス会、学期末大掃除
5	避難訓練①、舎友会総会	2	避難訓練④、送別会、舎友会総会
7	避難訓練②、棟外食会、学期末大掃除	3	学期末大掃除



寄宿舎外観



舎室（二人部屋）



ラウンジ

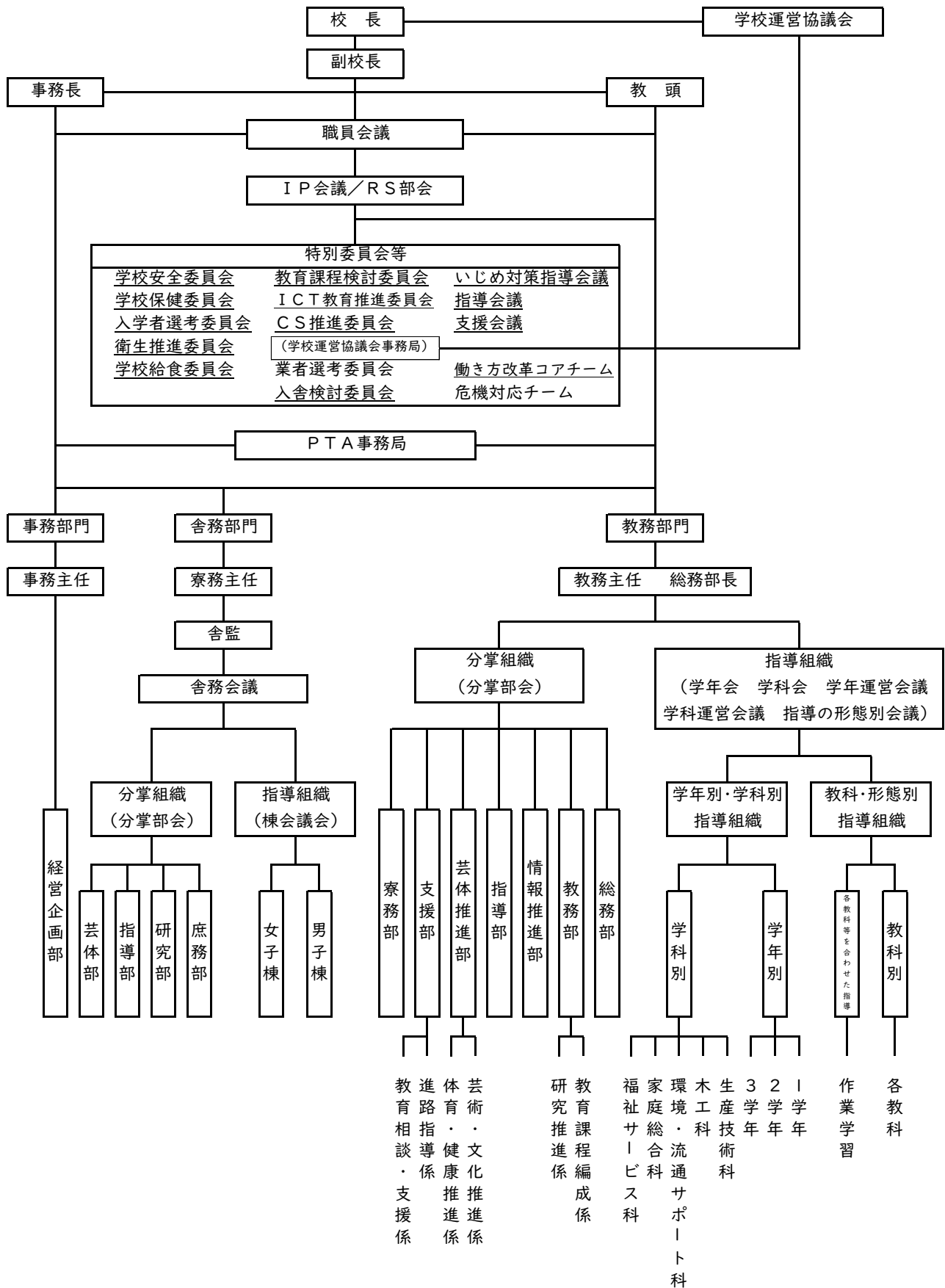


食 堂



浴 室

学校運営組織図



教 育 相 談

- 教育相談** 特別な教育的支援を必要とする子どもの教育相談
お子さんの育ちや学びについて、お悩みのことがありましたらご相談ください。

電 話：0134-61-3400

FAX：0134-61-3430

- 入学に関する教育相談**
本校及び高等支援学校（高等養護学校）へ進学を希望される方の教育相談を行っています。
在籍する学校を通して申込みください。
詳しくは、本校のホームページをご覧ください。

北海道小樽高等支援学校ホームページ

<http://www.otarukoushi.hokkaido-c.ed.jp/>

- 道内の特別支援教育ネットワーク**
各地域では、特別支援教育に関するネットワークを形成し連携した相談を行っています。また、特別支援学校におけるパートナー・ティーチャー派遣事業も実施しておりますので、お問い合わせください。詳しいネットワークの情報は、下記のアドレスに掲載されています。

北海道立特別支援教育センターホームページ <http://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/>

案 内 図



<小樽方面から>

J R：JR 銭函駅下車→徒歩20分

J Rバス：小樽駅(1番乗り場) 【宮65】地下鉄宮の沢駅前行き →バス停「桂岡」下車→徒歩6分
(*乗車時間約30分)

<札幌方面から>

J R：JR 銭函駅下車→徒歩20分

J Rバス：地下鉄宮の沢駅(5番乗り場) 【宮65】小樽駅行き →バス停「桂岡」下車→徒歩6分
(*乗車時間約40分)

手稲駅南口(1番乗り場)
(*乗車時間約20分)

【手65】小樽駅行き →バス停「桂岡」下車→徒歩6分

北海道小樽高等支援学校

〒047-0261 小樽市銭函1丁目10番1号
電話 (0134) 61-3400 FAX (0134) 61-3430
E-mail: otarukoushi-z0@hokkaido-c.ed.jp

ホームページアドレス

<http://www.otarukoushi.hokkaido-c.ed.jp>

作成・印刷：環境・流通サポート科